

調査概要等

- 調査目的 増加傾向にある B 型事業所における在宅支援の利用実態を把握し、運営指導方法を検討する。
- 調査期間 令和7年9月30日～11月30日
- 調査対象 令和7年4月1日時点において、府内で B 型を運営している全2,053事業所（うち府所管159）
- 調査項目 契約利用者数、在宅での支給決定者数、在宅での作業内容、支援体制 等
- 有効回答 1,615事業所（回答率 78.7%）⇒うち利用契約者あり 1,506事業所
（うち府所管145事業所（回答率 91.2%）⇒うち利用契約者あり 137事業所）

主な調査結果

(1) 在宅支援の実施状況について

- 利用契約者のいる 1,506事業所のうち、約半数の事業所が在宅支援を実施（府所管分では約 3 割）
- 利用者でみると、33,365人のうち、約 3 割の利用者が在宅支援を受けている（府所管分では約 1 割）

	府内全事業所		左記のうち府所管分	
	事業所数	利用者数	事業所数	利用者数
利用契約者のいる事業所	1,506事業所	33,365人	137事業所	2,291人
上記のうち在宅支援を実施	775事業所 (51.5%)	9,932人 (29.8%)	40事業所 (29.2%)	283人 (12.4%)

主な調査結果

(2) 在宅支援での主な作業内容について（複数回答）

○「軽作業」が最も多く360事業所(26.1%)、次いで「デザイン、Web制作等」といった在宅で行うことがメインとなるような作業を行っている事業所が270事業所(19.6%)存在。

○また、「その他」として、SNS運用やeスポーツ等といった新たな作業が166事業所(12.1%)存在するとともに、「植物・動物育成」についても58事業所(4.2%)と一定数存在することが確認された。(府所管分では、「軽作業」、次いで「販売、EC等」と在宅支援に適した作業を行っている事業所が多い。)

作業内容	府内全事業所		左記のうち府所管分	
	事業所数	割合	事業所数	割合
軽作業	360	26.1%	34	38.6%
デザイン、Web制作、イラスト、動画編集等	270	19.6%	—	—
PC	195	14.2%	14	15.9%
ハンドメイド、芸術	161	11.7%	11	12.5%
販売、EC等	68	4.9%	15	17.1%
植物・動物育成	58	4.2%	1	1.1%
学習・訓練・検定	56	4.1%	4	4.6%
郵送関連	43	3.1%	—	—
その他(SNS運用、eスポーツ等)	166	12.1%	9	10.2%
合計	1,377	100.0%	88	100.0%